※令和４年度以降入学生用

学校番号	１０１４

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	レクリエーション スポーツ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	担当者作成教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・自他の運動を観察し、分析することで興味・関心を高め、運動の楽しさや喜び、達成感を一緒に味わおう。
・各種目の特性を理解し、基本の技術と審判法を習得して、体育の授業を通して、運動をする・見る・支える・調べるといったかかわりを学ぼう。
・幼少期から大人まで、コミュニケーションをとる一環として、様々なレクリエーションを学び・実践できるようにしよう。

2　学習の到達目標

・将来において、豊かなスポーツライフを実現するためにレクリエーションを利用することについて理解できる。
・集団に合ったレクリエーションを計画、実践することができる。
・レクリエーションの実施の仕方についての学習に主体的に取り組む。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたってスポーツを多様に継続するためには、ライフステージに関わらず多くの世代との楽しみ方を見つけることが大切であることを理解する。 ライフステージやライフスタイルによっては、運動に関わる機会が減少することもあるため、運動の機会を生み出す工夫や他者とのコミュニケーション手段としてレクリエーションを利用できることについて、理解する。	ライフステージにおけるスポーツの楽しみ方やライフスタイルに応じたスポーツとの関わり方について、自己や自己を取り巻く環境の変化を予想し、自己や社会についての課題を発見する。 豊かなスポーツライフが広がる未来の社会について、これまで学習したことを基に、将来の自己のスポーツ設計や未来の社会についての自己の提案を言葉や文章などを通じて他者に伝える。	豊かなスポーツライフの設計の仕方についての学習に主体的に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期中間	レクリエーション	オリエンテーション アイスブレーキング 後出しじゃんけん(手足) レクリエーション バースデーチェーン 伝言ゲーム 進化じゃんけん 猛獣狩り がっちゃん	a:集団の中で他者とのコミュニケーションを取り、ルールの理解に努めている。 b:ねらいに応じて、取り組みを工夫し、自己だけでなく他者との連携をとるよう努めている。 c: 健康・安全を確保して学習に主体的に取り組もうとしている。	受講態度の観察 ノート 技能観察	受講態度の観察 レポート	受講態度の観察
前期期末	ニュースポーツ	室内用ペタンク キンボール ショートテニス 室内用ホッケー インディアカ	a:自身の記録更新のために善処し、体力・技能の違いに配慮して、自己の責任を果たそうとすること。 b:ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てるとともに、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:健康・安全を確保して学習に主体的に取り組もうとしている。	受講態度の観察 ノート 技能観察	受講態度の観察 レポート	受講態度の観察
	体育理論	・生涯スポーツの見方・考え方 ・ライフスタイルとスポーツの楽しみ方 ・スポーツ推進のための施策と課題 ・スポーツで「未来」を創る	a:将来的にスポーツと関わる手段を理解したり、他者に指導することができる。 b: レクリエーションスポーツを実際に行うにあたって、特性・特徴を理解し、必要な情報を比較したり分析したりすることができる。 c: 意見交換や自身の考えを発表するなどして、学習に主体的に取り組もうとしている。	受講態度の観察 ノート 技能観察	受講態度の観察 レポート	受講態度の観察

※令和４年度以降入学生用

後期中間	指導体験	指導案作成 授業発表	a: 技術の技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。 指導案の書き方を理解し、集団を動かす工夫を行っている。 b:多くの年齢層に応じて、集団の課題に対して、的確な工夫をしている。 c: 自己責任を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに貢献しようとすることなどや、発表者の指示を聞き、自主的に取り組もうとしている。	受講態度の観察 ノート 技能観察	受講態度の観察 レポート	受講態度の観察
後期期末	指導体験	指導案作成 授業発表	a: 技術の技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。 指導案の書き方を理解し、集団を動かす工夫を行っている。 b:多くの年齢層に応じて、集団の課題に対して、的確な工夫をしている。 c: 自己責任を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに貢献しようとすることなどや、発表者の指示を聞き、自主的に取り組もうとしている。	受講態度の観察 ノート 技能観察	受講態度の観察 レポート	受講態度の観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度